

宮崎医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座の初代教授、元宮崎医科大学長 森満 保先生が
令和 6 年 8 月 4 日（日）、ご逝去されました。

森満 保先生は、数多くの耳科手術を行うだけでなく、中耳真珠腫の発生要因から前鼓
室開放術を考案され、真珠腫手術成績の向上に貢献されました。晩年まで研究意欲は止
むことはなく、突発性難聴の新規治療法、集団上陸イルカの内耳標本の観察、蝸牛での聴
覚感知メカニズムの研究などを継続されました。また平成 8 年から 14 年までの 6 年間、
宮崎医科大学学長を務められ、看護学科の創設に寄与されました。これらの業績により、
平成 19 年 11 月、瑞宝重光章を受勲されております。

これまでのご功労に敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

（令和 6 年 8 月 高橋邦行）



昭和 52 年宮崎医科大学附属病院開院



森満教室初期



教室開講 15 周年祝賀会（平成 3 年 11 月 2 日）



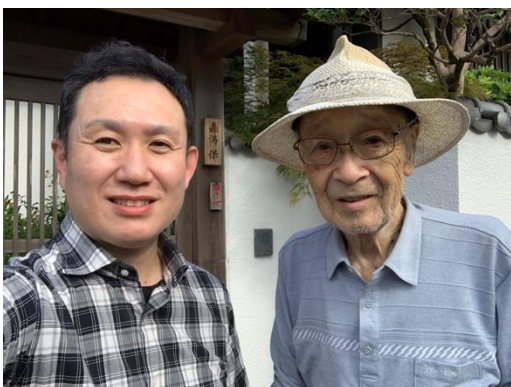
宮耳会発会 & 森満先生学長就任祝賀会（平成 8 年 4 月 20 日 於 天津莊）



森満 保先生 叙勲記念祝賀会（平成 20 年 2 月 22 日 於 宮崎観光ホテル）



第 25 回 宮耳会（令和 5 年 4 月 29 日 於 宮崎観光ホテル）



森満先生ご自宅前で（令和 5 年 8 月 26 日）